

山梨県気象旬報

令和8年1月 下旬

甲府地方気象台

令和8年2月2日発行

【天気概況】

この期間の天気は、冬型の気圧配置となり晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響を受け曇りとなった日もありました。

甲府の旬平均気温は低く、旬間日照時間は多く、旬降水量はかなり少なくなりました。

【旬の値】

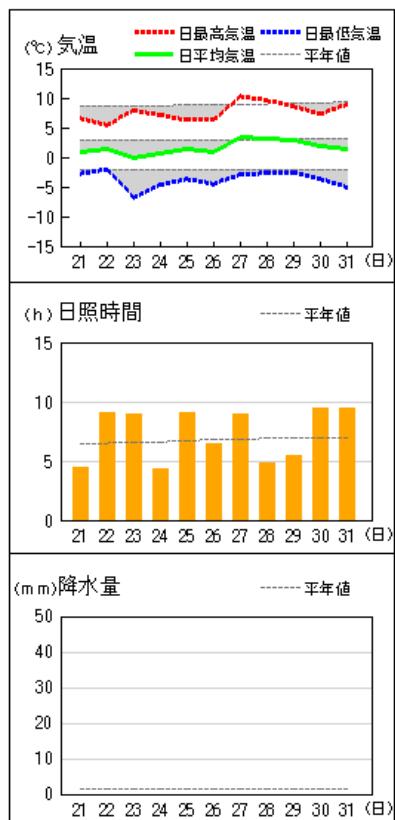
	気温 (°C)			日照 (h)			降水量 (mm)		
	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級
甲府	1.6	2.9	低い	80.4	74.5	多い	0.0	18.1	かなり少ない
河口湖	-2.5	-0.9	低い	84.2	75.5	多い	0.0	27.0	かなり少ない

【日毎の概況】

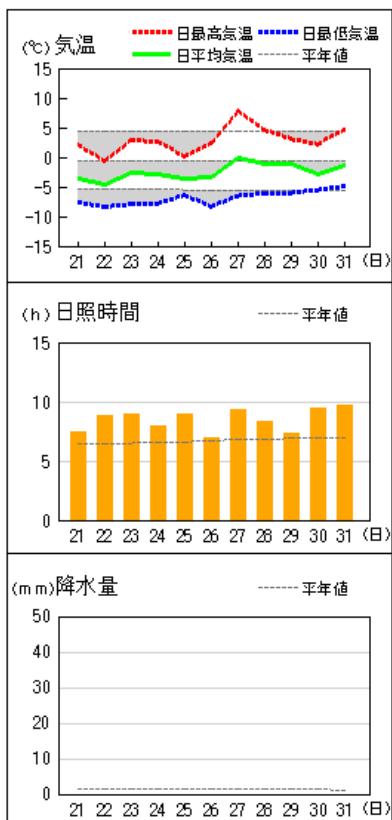
	昼 (06h00m～18h00m)	夜 (18h00m～翌06h00m)
21日	曇後時々晴	曇時々晴
22日	晴一時曇	晴時々曇
23日	晴時々曇	曇一時晴
24日	曇時々晴	曇
25日	晴一時曇	晴後一時曇
26日	曇時々晴	曇
27日	晴一時曇	晴
28日	曇時々晴	曇
29日	曇時々晴	曇後一時晴
30日	晴	晴
31日	晴一時曇	曇時々晴

アメダス 気象経過図：2026年01月21日-2026年01月31日

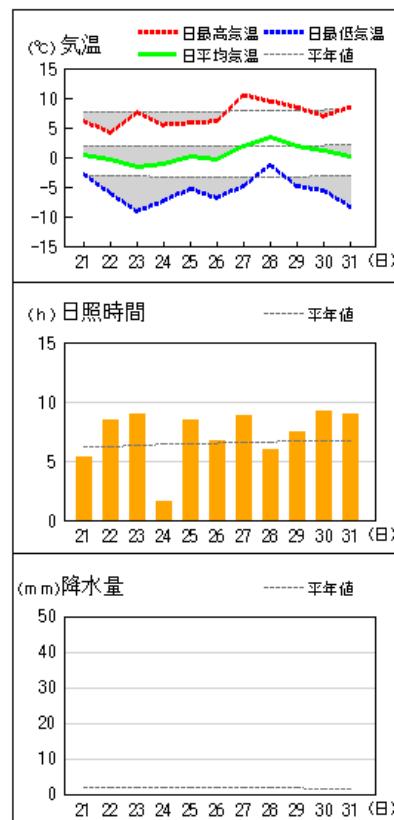
甲府



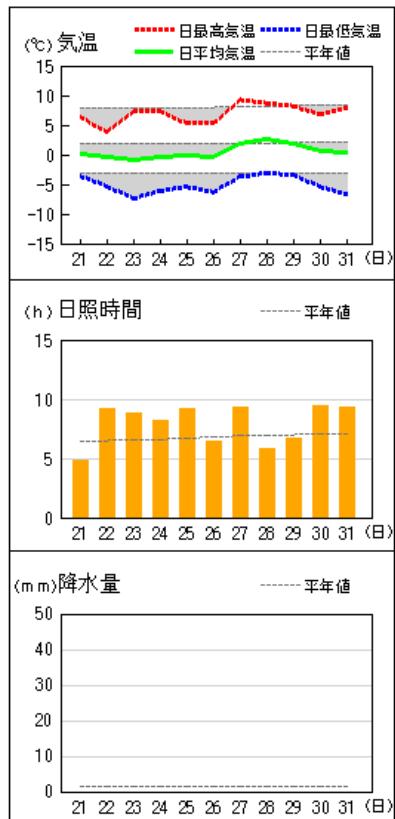
大泉



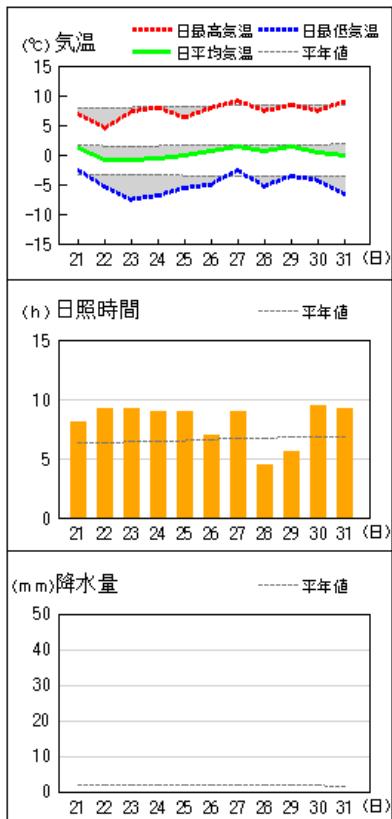
韭崎



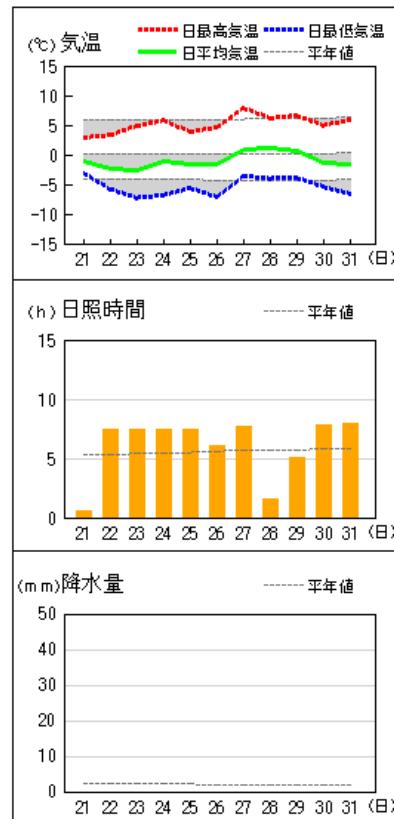
勝沼



大月



古関

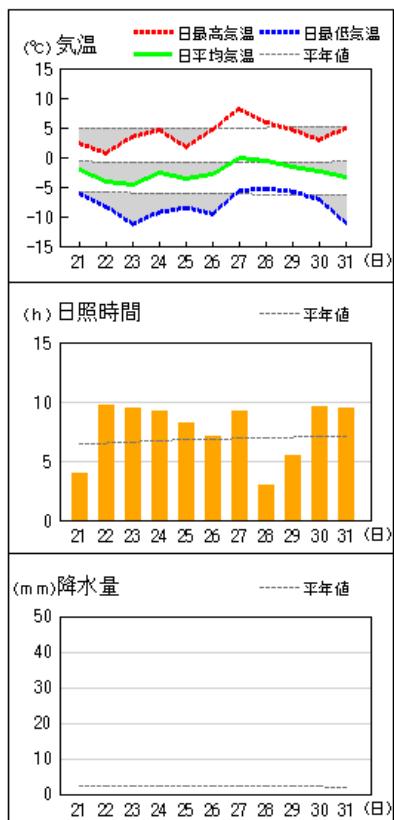


(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。

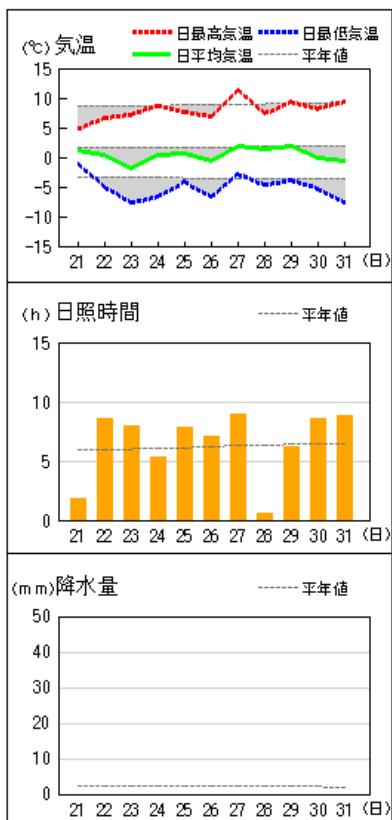
平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

アメダス 気象経過図：2026年01月21日-2026年01月31日

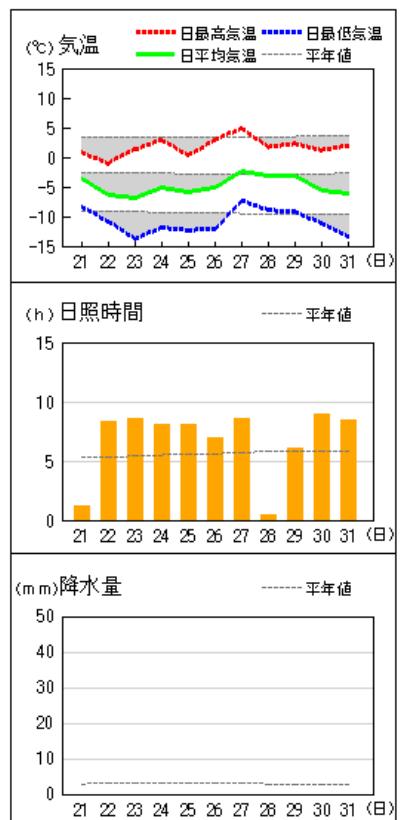
河口湖



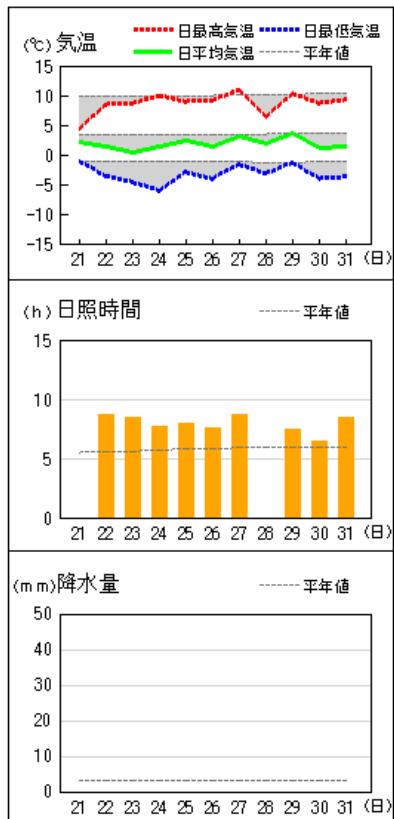
切石



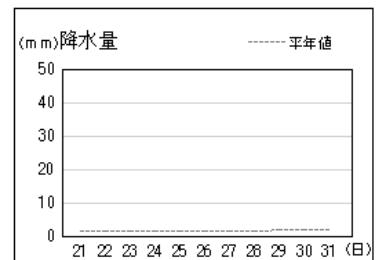
山中



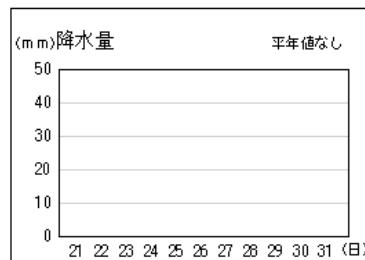
南部



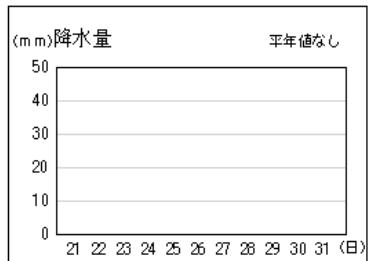
乙女湖



上野原

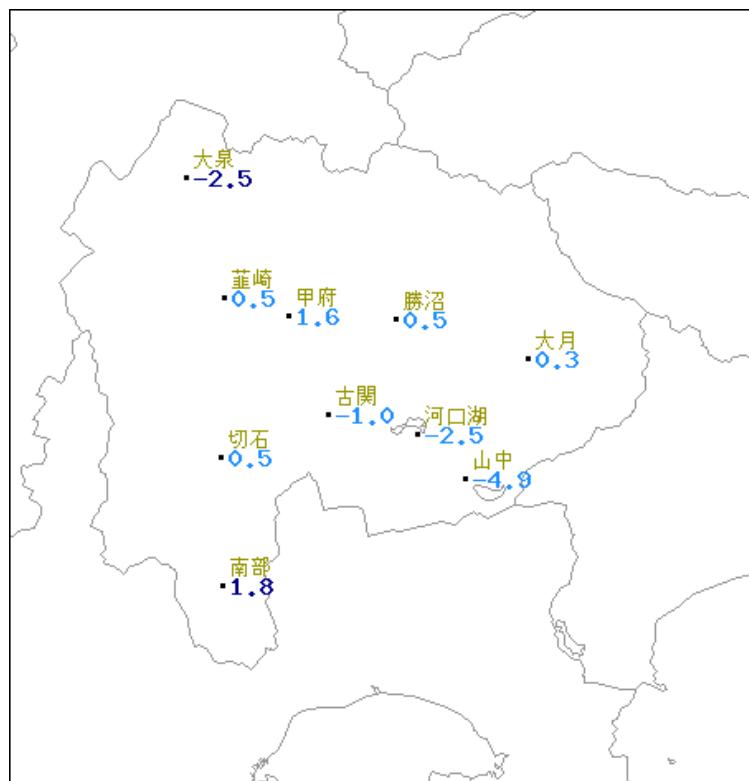


富士川



(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。
平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

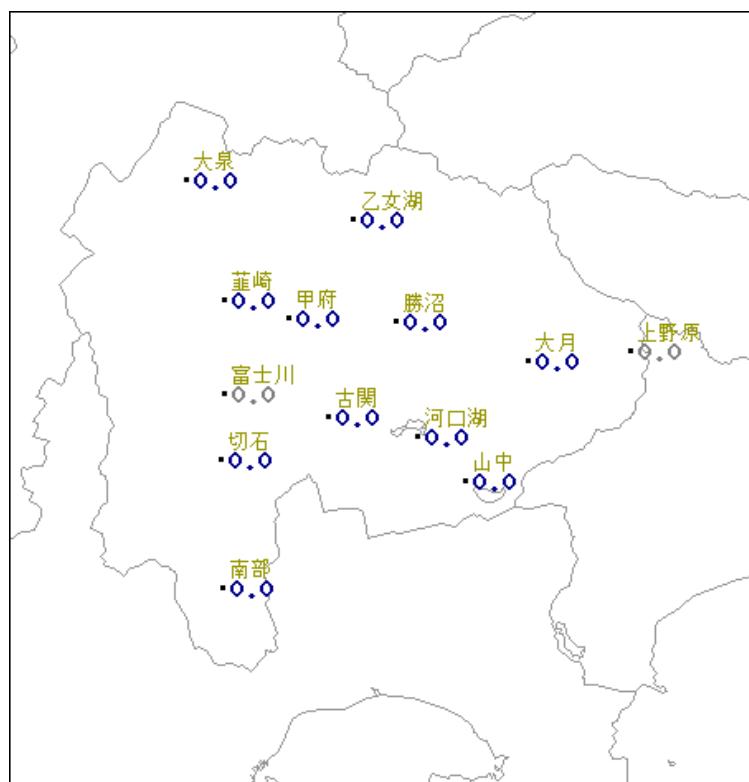
■ 平均気温 (°C)



地点名	実況値	平年値	平年差
大泉	-2.5	-0.7	-1.8
荏崎	0.5	1.8	-1.3
甲府	1.6	2.9	-1.3
勝沼	0.5	1.9	-1.4
大月	0.3	1.6	-1.3
古関	-1.0	0.1	-1.1
切石	0.5	1.7	-1.2
河口湖	-2.5	-0.9	-1.6
山中	-4.9	-2.8	-2.1
南部	1.8	3.5	-1.7

階級区分	統計値区分
かなり低い	D 正常値
低い	-- 現象なし
平年並	D) 準正常値
高い	D] 資料不足値
かなり高い	X 欠測
欠測等	// 平年値なし

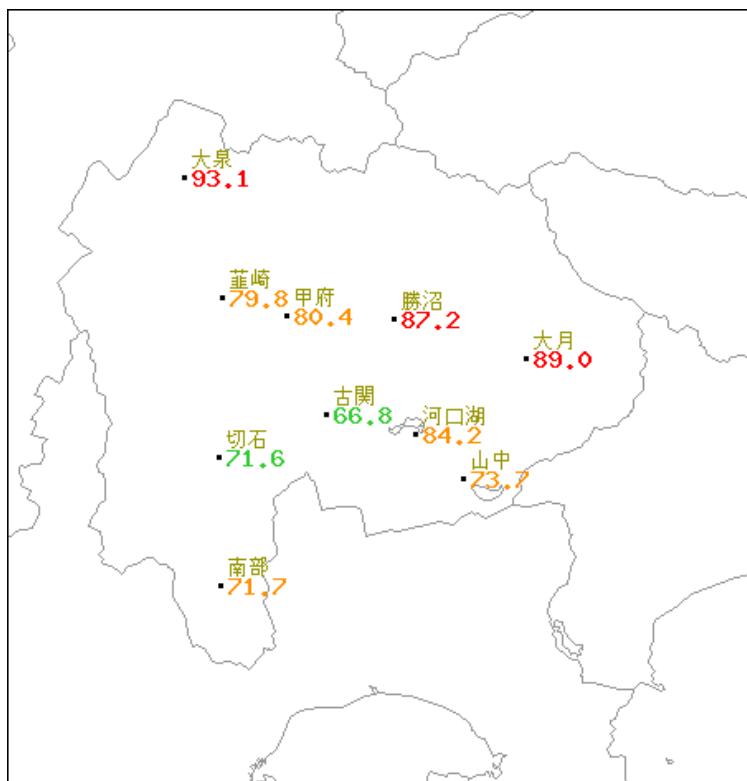
■ 降水量 (mm)



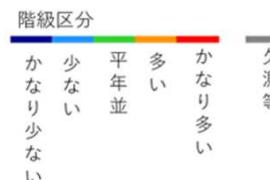
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	0.0	15.7	0
乙女湖	0.0	19.2	0
荏崎	0.0	20.5	0
甲府	0.0	18.1	0
勝沼	0.0	16.9	0
大月	0.0	23.7	0
上野原	0.0	//	//
富士川	0.0	//	//
古関	0.0	23.6	0
切石	0.0	26.3	0
河口湖	0.0	27.0	0
山中	0.0	36.5	0
南部	0.0	36.7	0

階級区分	統計値区分
かなり少ない	D 正常値
少ない	-- 現象なし
平年並	D) 準正常値
多い	D] 資料不足値
かなり多い	X 欠測
欠測等	// 平年値なし

■ 日照時間 (h)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	93.1	73.2	127
韮崎	79.8	71.6	111
甲府	80.4	74.5	108
勝沼	87.2	74.7	117
大月	89.0	72.5	123
古関	66.8	62.5	107
切石	71.6	68.6	104
河口湖	84.2	75.5	112
山中	73.7	62.9	117
南部	71.7	64.6	111



記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

県立八ヶ岳牧場の利用について

県立八ヶ岳牧場では、農家の皆さんから年間を通じて牛を預かって飼育しています。

預かった牛は、夏には、標高千五百メートルの八ヶ岳の中腹にある牧草地に放牧することで、足腰の強い健康な牛に育ち、冬の間は寒さを乗り切れるよう牛舎で飼育しています。農家のさんは牧場に牛を預けることで、牛の管理にかかる労力が軽減され、その余力で規模拡大や低コスト生産につなげることができます。なお、牛の発育状況に応じた適切な時期に、人工授精や受精卵移植による繁殖管理も行っています。

牧場に預けることができる牛は、家畜共済に加入した健康な牛です。また、牧場に預ける前に、病気予防のためのワクチンを接種し、家畜保健衛生所において健康検査を受けてください。

預かった牛は、夏の間は水分率が高い青草だけで育てられますので、牧場に預ける二週間ほど前から慣らしておくことが大切です。また、牛同士のケンカによる事故を防ぐため、必ず角の処置をしておいてください。

令和八年度の牧場利用の申込みは、二月から始まっています。詳しくは、県立八ヶ岳牧場、または、県庁畜産課までお問い合わせ下さい。

この資料について

掲載している観測データ

観測値や統計値の定義は「気象観測統計指針」に準拠しています。詳しくは気象庁ホームページの「気象観測統計の解説」のページに掲載しています。

■ホームページのご案内

農業気象災害 … 山梨県ホームページ（農業気象災害に係るマニュアル・資料等）
<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>

気象庁ホームページ … 季節予報など
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

過去の気象データ検索 … 観測値・統計値
<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/>

気象観測統計の解説 … 観測値・統計値の定義
<https://www.data.jma.go.jp/stats/data/kaisetu/>

－ 利用上の注意 －

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。その他、利用上の留意事項については、気象庁ホームページの利用規約(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>)に準拠します。